

自由科目（特設）

自由科目(特設)

展開科目群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	区分	完全オンライン
8050001	TSUKUBAポスト・コロナ学	1	1.0	1-4	春C	火1,2	第一エリア	秋山 肇, 池田 真利子, 大村 美保, 谷口 綾子, Magnier-Watanabe Remy, 堀 愛, 山田 実	2020年、世界各国が新型コロナウイルスの深刻な影響を受ける中、筑波大学では「『知』活用プログラム」として27件の研究プロジェクトが実施されました。同プログラムにはウイルス学、医学・生物学、健康科学、数理科学、情報学、教育学、社会心理学、社会政策学、法学、経済学、芸術学等のプロジェクトが採択され、総合大学である筑波大学の多様な知が結集しています。これらの多様な知は、新型コロナウイルスを受けた今後の社会を検討する際に、重要な視点を提供しています。オムニバス形式で開講される本科目は、異なる系に所属する研究者が実施している新型コロナウイルスの影響に関する最先端の研究成果を学生と共有し、ポスト・コロナの科学・学問・社会の在り方について学際的な視点で考える機会を提供します。 The University of Tsukuba launched the "Employing the University Wisdom to Fight against the COVID-19 Crisis" programme to deal with COVID-19 in 2020, and the programme adopted twenty-seven projects. Projects include virology, medicine, biology, health science, mathematical science, informatics, education, social psychology, social policy, economics, and arts. These diverse areas indicate the wideness of the research at the University of Tsukuba. Scholars from different institutes share their knowledge based on the projects to encourage students to acquire interdisciplinary perspectives to think about science and society in the post-COVID-19 era.	全ての学類・学群・学位プログラムの学生の履修を歓迎します。 This course welcomes students of any colleges, schools and programmes. 対面(オンライン併用型) 授業を録画して配信することがあります。2021年度開講「TSUKUBA新型コロナウイルス学」と同一。			自由科目(特設)	
8050011	ポスト・アントロポセン	1	1.0	1-4	春C	火3,4	第一エリア	秋山 肇, 浦山 俊一, 江口 真規, 豊福 雅典, 平井 悠介, 山本 容子	人間は地球に過度な負荷をかけており、アントロポセンと呼ばれる新たな地質年代が始まったとされています。その結果、環境問題が深刻化し、人間は生存の危機に直面しています。アントロポセン時代の先にある社会像、科学技術のあり方を検討するために、異なる系の教員が共に、「チーム ポスト・アントロポセン」を立ち上げました。本科目は、アントロポセンの課題を克服したポスト・アントロポセンの実現に向けて行っている議論・活動の経過を共有し、2050年やそれ以降の社会像、科学技術の役割について議論します。 Human makes a significant negative impact on the Earth, and a geological age called Anthropocene began. As a result, the environmental issues become severe, and human survival is at risk. Members of different institutes established a "Team Post-Anthropocene" to think about the society and the role of science and technology after the Anthropocene. This course shares the Team Post-Anthropocene progress to overcome issues related to the Anthropocene and discuss visions and the role of technology in and after 2050.	全ての学類・学群・学位プログラムの学生の履修を歓迎します。 This course welcomes students of any colleges, schools and programmes. 対面(オンライン併用型) 授業担当者により実施形態が異なる可能性があります。			自由科目(特設)	
8090401	ニューロサイエンスへの誘い	1	1.0	2-3	春C	集中		綾部 早穂, 山田 一夫	ニューロサイエンスの基本的概念を解説し、ヒトの心と行動を理解するための研究の手法と成果について概説する。ニューロサイエンス学位プログラム(大学院博士前期・後期課程)を担当する。医学系、人間系及び産総研に所属する10名の教員によるオムニバス形式で実施する。	対面			自由科目(特設)	
8200503	つくばロボットコンテスト2025	3	1.0	1-3	春A 春BC 秋ABC	火6 集中 月6	第三エリア	Hassan Modar, 上原 皓, 矢野 博明, 相山 康道, 望山 洋, 伊達 央, 土井 裕人	数人(3名以上5名以下)でグループを作り、自分達の創意により与えられた課題を実現する知能ロボットシステムのメカニズム、制御系およびソフトウェアを設計・製作する。この設計・製作の成果発表は、公開コンテストにおいて競技形式で行われる。この授業はロボット製作を通じて、各々の技術分野の重要性を感じてもらうことを目的としている。経験や予備知識は必要ないが、ロボット製作への興味と意気込みは不可欠である。	つくばロボットコンテスト'93~'24履修者も履修可。ただし、3単位までとする。 実務経験教員			自由科目(特設)	
8204004	巨大プロジェクトエンジニア入門	4	1.0	1-2	春C	木3,4	第三エリア	松田 昭博, 金子 暁子, 庄司 学	巨大プロジェクトのエンジニアになるために必要な専門知識やコミュニケーションスキルなどの能力について学び、エンジニアとしてのキャリアパスについて考察する。実際に産業界などで活躍するエンジニアを招き、巨大プロジェクトに關わるやりがいや苦労についてリアルな事例を提供する。後半は、構造・流体に関するコンピュータソフトウェアを用いたワークショップを行い、将来必要となるスキルについて考える。	講義および実習を通じて、データ・AI活用 企画・実施・評価に関する知識習得を目指す。 実務経験教員 全回の授業を対面で実施する。希望者多数で定員を超えた場合は、人数制限をすることがあります。			自由科目(特設)	
8310201	スポーツが変われば、大学が変わる	1	1.0	1-4	秋AB	水6	第一エリア	高木 英樹, 大山 高	筑波大学体育スポーツ局が取り組んでいる大学スポーツ改革・筑波大学のブランディング・大学スポーツを通じた地域貢献活動について経緯や今後の展開について、当事者である学生の興味関心を高め、大学スポーツがいかに学生生活に影響していくのか理解を得ることを目的とする。 体育スポーツ局の基盤から、ビジネスへの展開、大学スポーツが抱える問題点への応用等を各々の概要に精通した講師がオムニバス形式で授業を録録し、随時開催される研修会・説明会では説明しきれない内容を提供する。	対面			自由科目(特設)	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	区分	完全オンライン
8310205	地域共創型スポーツビジネス論～筑波スポーツのファンマーケティング～	5	1.0	1-4	秋C	金5,6		高木 英樹, 山田 晋三, 大山 高	筑波大学体育スポーツ局では、スポーツビジネスのより深い学びと実践が経験できる場（仮称「学生スポーツアドミニストレーター育成組織『体育スポーツ局Design the Future スポーツビジネスカレッジ, together』」）を提供するために本授業を開講する。本授業では、学内外における学生、地域住民、民間企業の顧客創造、ファンリレーション・マネジメントを強化するために「スポーツビジネス」×「地域・社会交流/貢献活動」×「筑波大学スポーツ」＝ファン・マネジメントの実践的内容の講義をする。また受講後に、「一歩踏み出してみよう」、「もっと学びたいな」、「ファンリレーション・マネジメントを実践してみたい」と考えるきっかけづくりになることを目的としている。				自由科目（特設）	
8320302	創造学群表現学類—OB06指導によるクリエイティブ体験講座	2	2.0	3・4	春C秋A	随時	体育・芸術工リア	原 忠信	「筑波大学」を社会に発信するためのコミュニケーションを言語、デザイン、音楽、身体等の表現を通じて考え、クリエイティブワークを総合的、体験的に学習する。	実施時期等は掲示にて周知する。希望者多数の場合、人数制限をする場合がある実務経験教員、対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	自由科目（特設）	

キャリア形成科目群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	区分	完全オンライン
8331204	筑波クリエイティブ・キャンプ・ベーシック—アントレプレナー入門講座—	4	1.0	1-4	春AB	集中	第一エリア	野村 豪, 五十嵐 浩也, 尾崎 典明	新規事業の立ち上げ（起業含む）に関心のある受講者に対して、実際に起業に携わった経営者陣が、様々な経験に基づく講義を行う。学生自らの事業アイデアをビジネスプランに見事な体験をグループワークを通じて行い、アントレプレナーシップの醸成と起業のための基本スキルの習得を図る。アントレプレナーシップとは、身の回りの問題を自ら発見し解決するための行動に移すマインドセットで、起業家精神ともいわれる。必ずしも起業することを意味するのではなく、自立していくためのキャリア形成にとってすべての人が身に付けるべきものである。本授業では演習を通じてアントレプレナーシップを身につけ、イノベーションを創造できる人材を養成する。	日時：4/16水4限、4/23水4限、5/7水4限、5/14水4限、5/21水4.5限、6/4水4.5限、6/18水4.5限 教室：産学リエゾン共同研究センター101-103室 (https://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba-campus/industrial-liaison.html) 4/16,4/23,5/7,5/14,5/21,6/4,6/18 実務経験教員、対面（オンライン併用型）つくば市特定創業支援等事業の対象講座 (https://www.city.tsukuba.lg.jp/sosho/kikarasagasu/keizai-busangyoshinkoka/gyomuanna1/3/2/1005409.html)			自由科目（特設）	
8331214	筑波クリエイティブ・キャンプ・アドバンス	4	1.0	1-4	秋AB	集中	第一エリア	野村 豪, 五十嵐 浩也, 森川 亮	本格的に起業を目指す受講者に対して、本学出身者を中心とする経営者陣が、起業プランに対するメンタリングを行う。受講者の持つ起業プランを具体化し、筑波大学発ベンチャー設立に向けた支援を行う。「起業」について知ることは、実際に起業をする人だけでなく、研究においても自分の研究成果がどう社会に貢献するかを見据えることに役立つ。当科目では、大学における研究や、自分の関心を元に起業をすること、また、将来のキャリアとして、「起業をする」という選択肢について指導を行うことで、「自分の思いで社会を変える」というイノベーションの視点を持った人材の育成を目標とする。	日時：10/1水4限、10/8水4限、5限、10/22水4限、5限、12/3水4限、5限、6限、12/17水4限、5限 教室：産学リエゾン共同研究棟（1LC棟）101-103室 (https://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba-campus/industrial-liaison.html) 10/1,10/8,10/22,12/3,12/17 実務経験教員、対面（オンライン併用型）つくば市特定創業支援等事業の対象講座 (https://www.city.tsukuba.lg.jp/sosho/kikarasagasu/keizai-busangyoshinkoka/gyomuanna1/3/2/1005409.html)			自由科目（特設）	
8331224	起業家のための経営・知財必須知識	4	1.0	1-4	秋AB	集中	第三エリア	中澤 真吾, 五十嵐 浩也	起業に興味を持ちそのために必要となる知識を身につけたい学生が、ベンチャービジネス、知的財産とその戦略、マーケティング、経営とファイナンスなどの実践的な実学を、ベンチャー企業のライフサイクルに合わせて演習を含めて学習する。スタートアップのリスク低減に必須な知識を中心とするが、企業で事業推進するときにも役立つ知識である。	2024年度までの8320504と同一。令和元年度までの「次世代起業家養成のための経営・知財必須知識」に相当するため、これらの授業の履修による重複履修は不可。原則対面授業。10/1,10/15,10/29,11/12,12/10 実務経験教員、対面			自由科目（特設）	

日本事情等科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	区分	完全オンライン
8049921	日本の生活文化	1	1.0	1・2	秋A	集中	第二エリア	豊田 鑑子	歴史地理学の視点から、近世・近現代の日本におけるさまざまなマチ（都市）・ムラ（村落）の景観と生活およびその変容について検討する。	【人文・文化学群開設】外国人留学生及び帰国生に限定。対面			自由科目（特設）	